



あおぎり

校長 板見 剛
副校長 高比良 尚（編集）

2学期が終了しました。この2学期、各学年、多くの行事を開催しました。その中でも合唱コンクールは、保護者の皆さまの協力もあり、素晴らしい会場で、各学級一番の合唱を披露することができました。これらの行事のみならず、保護者の皆様、地域の皆様には、行事や教育活動に多大なるご支援をいただきました。お陰様で、学期も多くの成果を上げることができました。心より感謝いたします。

3学期は1月9日の始業式となります。これまで同様、よろしくお願いいたします。

◆ 2学期の反省と3学期の目標 ◆

今週18日から各学年、生徒会代表の「2学期の反省」をMEETで各教室に配信しました。それぞれの学年2学期の成果や課題、3学期、2024年へ決意を堂々と発表しました。

1年生

1年3組 浦川 さん

僕たち1年生にとって、この2学期は新しい経験や課題が見つかった学期になりました。1年生の学年スローガンは「愛される1年生」です。先輩に、先生に、地域の方々に愛される1年生になるために、今学期は「係などの役割をしっかりと行う」「目標に向かい、土台を固める」「リーダーとフォロワーで支え合い行事に挑む」の3つの努力目標のもと、学校生活を送ってきました。

初めての合唱コンクールで分からないことも多く、練習を始めたばかりの頃は歌声や気持ちが揃わなかったり、「金賞」という目標に対する意識が低かったりしました。でも、実行委員を中心に練習を重ねていくごとに声も気持ちも揃うようになっていき、本番では、どのクラスも自信を持って歌うことができたと思います。リーダーとフォロワーで支え合いながら目標に向かって協力する大切さを学ぶことができたし、クラスの団結力も上がった良い経験になりました。

一方で「3分前着席・2分前学習」ができていないという課題も見つかりました。1学期はしっかりできており、先生方から注意されることは少なかったのですが、2学期になり「慣れ」がでて、1学期にできていたことができなくなるということが多くありました。その中で一番先生方に注意を受けたものが3分前着席です。また3分前着席はできて2分前学習が定着していないと感じることもありました。3学期は、注意を受けないように学年全員ができるようにしたいです。

3学期は、2年生になるための準備の期間でもあります。4月には後輩もやってきます。自分たちの言動を見直し先輩としてお手本になれる学年にしていきたいです。

2年生

2年3組 多喜田 さん

学年目標の3つの項目から振り返りたいと思います。

「自主 聞く力・判断力を高めよう」について

2学期は、一学期に比べ、顔を上げて、先生や仲間の話を聞く人が増えました。落ち着いて、自分の事として話を聞くことで、さらに次に何をすべきかを考え、行動することにつながったと思います

「敬愛 思いやりの心を育もう」について

2学期前半は、2年生にとって最大の行事である「修学旅行」に向けて、班を決めたり、自主研修のルートを考えたりしました。みんながそれぞれの思いや考えを伝え合うことで、納得できる班をつくることができました。旅行中は、普段あまり話をしたことがなかった人とも話ができて、クラスメイトの新たな一面を知ることができました。とても楽しく学びのある修学旅行になったと思います。

「協調 チーム2年」について

合唱コンクールに向けて、各クラス、力を合わせ取り組むことができました。歌のイメージを全員で共有し、心を一つに歌うことを意識した結果、金賞をとることができ、とても嬉しかったです。どのクラスも、協力することの大切さ、成し遂げた達成感を感じることができた合唱コンクールだったと思います。

2学期全体を振り返る中で、私たち2年生3学期の課題がはっきりしてきました。それは、判断力を高めることです。これまで、私たちは、3分前着席、2分前学習など、しなければいけないことは

分かっていても、つつい周りの雰囲気流されてしまうことがありました。3学期は、一人一人が、今何をすべきかをしっかりと判断するとともに、周りにも声掛けをしていきたいと思ひます。

3年生

3年3組 柴原 さん

2学期は、私たち3年生にとって、卒業後の進路を決めるという大変重要な学期でした。同時に最後の行事や委員会活動で最高学年として本気でやり遂げるといふ目標もありました。最後の大きな行事となった合唱コンクールについては、それぞれの学級でしっかりスクラムを組み、自分たちで創り上げる合唱を目指すことができたと思ひます。合唱コンクールは、どの学級も本番で練習の成果を発揮し、悔いの残らない合唱ができました。同時に、仲間と協力することの大切さや目標に向かって全力で努力することの大切さを学び、中学校生活のよい思い出となりました。



堂々と反省を述べる代表者

「総合的な学習」については、私たちが一年生から取り組んできた「ふるさと学習」のまとめとなる「ハッピーフェスティバル」を実施し、お世話になった地域の方々や保護者に参加していただくことができました。これも、自分たちで考え、運営した部分が多く、自信になったと同時に、ふるさと長与のよさを改めて考えるよい学習だったと思ひます。

2学期後半は、希望進路の決定とともに、学習についても、より真剣に取り組む人が増えてきました。また面接練習などを通して、受験への意識が高まってきたと思ひます。冬休み明けには私立入試が始まります。冬休みと3学期、さらに力を入れて勉強していき、そして3年生全員で合格を勝ち取れるよう、3学期は学習に向かう雰囲気を作っていきたくひです。また、冬休み中に体調を崩すことがないよう、規則正しい生活習慣にも気を付けていきたくひです。

いよいよ中学校生活も残り3か月となりました。3か月後には、それぞれの道を歩いていくこととなります。受験に向けて、本気で一丸となって戦っていくことと同時に、一日一日を大切にみんなで楽しく過ごし、最後の思い出をたくさんつくっていきたくひです。そして、堂々とした姿で卒業式を迎えたいと思ひます。

生徒会より

生徒会代表 石川 さん

2学期の長中全体の様子を見て、これから先、毎日を充実したものにするために、長中生全員で意識したいことについて、2つ話します。

1つ目は、毎日全力を出すことです。私自身、2学期にとても印象に残った瞬間がありました。それは、合唱コンクールのときに全員で歌った校歌です。あの時の校歌は、全員が大きな声を出してひいて、文化ホール全体に響き渡っていました。その後の校歌チェックはどうでしょうか。合唱コンクールの時のように元気がある合唱をしているクラスは少ないように感じます。あれだけの校歌を歌う力があるみなさんならもっと全力で歌えるはずひです。これは勉強や部活動にも共通することだと思ひます。何事にも全力で取り組んでいきましょう。



発表を真剣に聞く生徒たち

2つ目は、毎日笑顔で過ごすことです。1学期と比べ、挨拶が良くなってきたように感じますが、まだ表情が暗かったり、自分から挨拶できていなかったりする生徒もいます。そこで心掛けてほしいのが笑顔です。みなさんは笑顔が持つ力を知っていますか？笑顔には、不安やストレスを解消してくれたり、心を落ち着かせてくれたりと様々なプラスの効果があります。毎日笑顔でいる人は、周りの雰囲気を明るくし、良い印象を持たれると思ひます。長中生全員が毎日笑顔で過ごすことで雰囲気の良い、活気があふれる学校を作っていきましょう。

◆ 学校評価(後期) ◆

回答にご協力いただき、ありがとうございました。前期学校評価から改善できた項目、また新たな課題もでてきました。学校評議員の方や保護者の皆様からの貴重な評価や意見、生徒・教員の1・2学期の反省をもとに、3学期、そして次年度の学校経営に活かしてひいきます。また、今年度2回の学校評価の結果報告は、2月の学校支援会議を経て、3月までにホームページに掲載いたします。

※ 写真等を掲載しておりますので、取扱いには格別の御配慮をお願いいたします。